

# 地域を元気に『山高街の駅』が1周年!!



～地域に感謝～山高生が活躍しています



旧・御菓子司あらき(山崎町山田町)に昨年7/19にオープン。手作りのチラシで子どもからお年寄りまでたくさん来客



店内のレイアウトは内容に合わせて生徒たちが工夫して変えています!!

山高高校では、市商工会と連携し商店街の空き店舗を活用して『山高街の駅』を毎月数回のペースで開店し、この7月で1周年を迎えます。

地域の活性化と学校PRや体験活動を通し、地域に感謝の心を込めて生徒会が中心になって経営しています。

店内では、生徒の手作り品やお菓子の販売、文化作品等の展示やミニ縁日、バザーなど、来客を

楽しませるイベントが工夫されています。

商店街のお店からは「にぎやかにになった。今後もぜひ続けてほしい」と強い期待が寄せられています。

8月には、県庁前に一日神戸支店もオープンさせるほか、今年度の売上金を全額東日本大震災の義援金として寄付をする予定です。

今後も高校生の活躍で、地域に活力とつながりを広げていくことを期待しています。

なお、同校では4月に4名の生徒が宮城県岩沼市で、県内の公立高校で最初の災害救援ボランティア活動に参加するなど、社会貢献活動も活発です。

(山崎支部 森井裕矢)

## 関係者同士のつながりの場に

### ふれあい活動連絡会

6月22日(水)、一宮保健福祉センターを会場に「ふれあい活動(サロン・喫茶)連絡会」を開催し、27自治会 48名の関係者が、研修およびグループ討議を行いました。

研修会では、平成13年度から集い・交流を目的に始まったサロン・喫茶が、住民の悩みや困りごとの発見や相談の場として大切な役割を果たしていることを確認しました。

また、善意銀行の支部配分で購入した、サロン・喫茶で活用できる遊具や室内ゲーム等の備品の紹介や、その後、グループに分かれて情報交換を行うなど、お互いの活動を知り合う貴重な機会となりました。

本会では、このような機会を定期的に持ちながら、ふれ

あい活動のさらなる充実を図っていきます。

(本部・一宮支部 波多野好則)



「須行名ふれあい喫茶」と「伊和いきいきサロン」の活動を上映。参加者はスクリーンに釘付け…



「釣りっこ」(写真)の他にもたくさんの室内ゲームや遊具が…どうぞご活用ください